平成 19 年 5 月 23 日

内閣府
官民競争入札等管理委員会事務局 御中

株式会社ヴェディオール・キャリア

ハローワーク無料職業紹介事業の市場化テストについて

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご依頼を頂戴しましたハローワーク無料職業紹介事業の市場化テストに対する意見等を下記に述べさせていただきますので、ご確認の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

< 厚生労働省案に対して >

評価

まずは民間職業紹介会社の希望であったハローワーク市場化テストが実現可能となったことに対し御礼申し上げます。

ただ、厚生労働省案におきましては、職業紹介の「窓口業務」のみの市場化であり、これでは、利用者の利便性・業務効率化・経費削減の具体的なイメージが持ち難い状況であります。

意見

民間事業者として様々なノウハウを活かすには、単一業務での受託では限界があり、効率化を目指すには人件費削減のみが主題となってしまうと、結局は求職者にとってサービス低下をもたらすことになりかねません。

また、官民2つの窓口を求職者が選択する方法に関しては、その違いが明確でない為に困惑させてしまう恐れがあると思われます。

要望

- ・ 現ハローワーク業務実態とコストの開示
- ・ マッチングまでを含めた（目標値などの設定も含め）明確な委託業務内容の明示
- ・ 全求人情報の提供
- ・ コンピューターシステムの情報開示
- ・ ハローワーク事業全ての一括受注

< モデル事業等実施の経験を踏まえた留意点 >

弊社の実施事業

- ・平成 18 年度
キャリア交流プラザ事業（東京・埼玉・愛知）
求人開拓事業（北海道旭川地域・高知中央地域・長崎南地域）
- ・平成 19 年度
キャリア交流プラザ事業（東京）
人材銀行事業（神奈川）

留意点

弊社は平成 18 年度の経験を踏まえ、キャリア交流プラザ事業と人材銀行事業には入札し求人開拓事業は入札を行いませんでした。

主な理由としまして下記を挙げさせていただきます。

- ・キャリア交流プラザ事業と人材銀行事業は受託期間が 3 年である点
- ・両事業とも事業一括受託である点
- ・求人開拓事業については、受託期間が 1 年である点と具体的な指標に対する達成が困難である点

市場化テストを入札するにあたり

コスト削減や民間事業者のノウハウの活用及び創意工夫のためには、一事業の一部のみの受託ではなく、一括した受託が望ましいと考えます。

民間事業者としては、官が行う事業コストよりも安くできることを証明することが受託者としての使命のひとつですが、一方で利用者のへのサービス低下をもたらすことの無いように留意して事業にとりくまなければなりません。

そのためにはこれまでの事業コストの詳細を開示いただくとともに、数値指標がある場合にはその根拠とこれまでの実績数値、および関連するコスト詳細をぜひ開示いただきたいと思います。

以上